

「受験生が楽しく挑戦できる選抜の仕組みをデザインする」

出光 直樹

横浜市立大学 アドミッション課 専門職・学務准教授

idemitsu@yokohama-cu.ac.jp <http://www.idemitsu.info>



1990年 札幌学院大学 人文学部卒業。

1994～1999年 **桜美林大学 大学院国際学研究科**で高等教育論を専攻

1999年 博士後期課程を中退し同大学の職員に。

大学院在学中は研究員としてFD/SDやIRのサポート、
大学院中退後は職員としてアドミッション業務（天職を自覚）に従事。

2005年 **横浜市立大学**に移り現職。事務局組織における専門職として、
電話対応や願書処理等の実務とともに、データ分析や新しい入試方法の
デザイン・実施を担う。

2014～2018年 **桜美林大学 大学院大学アドミニストレーション研究科**にて
授業科目『大学アドミッション』を担当。

1. 大学入学者選抜の時間軸と常識を見直す

2

1-1. 年明け入試の限界

- ◆ 年明けに実施する共通テストや、個別の入試において、時間的な制約において出来る事には限りがあり、無理をすれば公平性や納得性が損なわれる。
- ◆ 年明け入試の仕組みは、出来るだけシンプルに。

1-2. 年内入試を標準に

- ◆ 挑戦的で楽しい選抜は、年内でないと難しい。
- ◆ 年内入試の専願縛り(合格した場合は必ず入学)、特に総合型のそれは、高校での探求学習の普及の足かせとなっている。
- ◆ しかしこれには政策レベルの規制が無いと難しく、そのためには、大学側の理解を得ながら、高校側からの強い要望が必要。

2. 学び込んできた生徒を選抜する楽しい試み

これから

5枚の絵をご覧ください

さて

これらの絵は

何でしょう？

2017年度 医学部医学科特別推薦入試 第2次面接審査より

地球外にも生命体が存在するかもしれません。もし存在するとしたら、どのようなものでしょうか？

その生命体の形を描き、なぜその様な形になると考えたのか説明してください。

絵は、テーブルに用意してある紙とサインペン(黒)を使って、2分程度で描いてください。その後、絵について2分程度で説明をしてください。

<医学科 特別公募制学校推薦型選抜の概要>

11月 書類審査

- 英語資格(3.0～5.0で得点化)＋高校成績(4.3～5.0)の合計点で選考

12月 面接 10分×5回の Multiple Mini Interview (1000点)

- 5つの面接室のうち、最初の2つは提出書類(志願理由書)による質疑応答というオーソドックスなスタイル。後半の3つは状況課題によるスタイルで実施。
- 面接の評価者には、他職種連携の考え方も反映し、医学科(病院)教員のみならず、看護学科教員や入試や教務の職員も加わる。

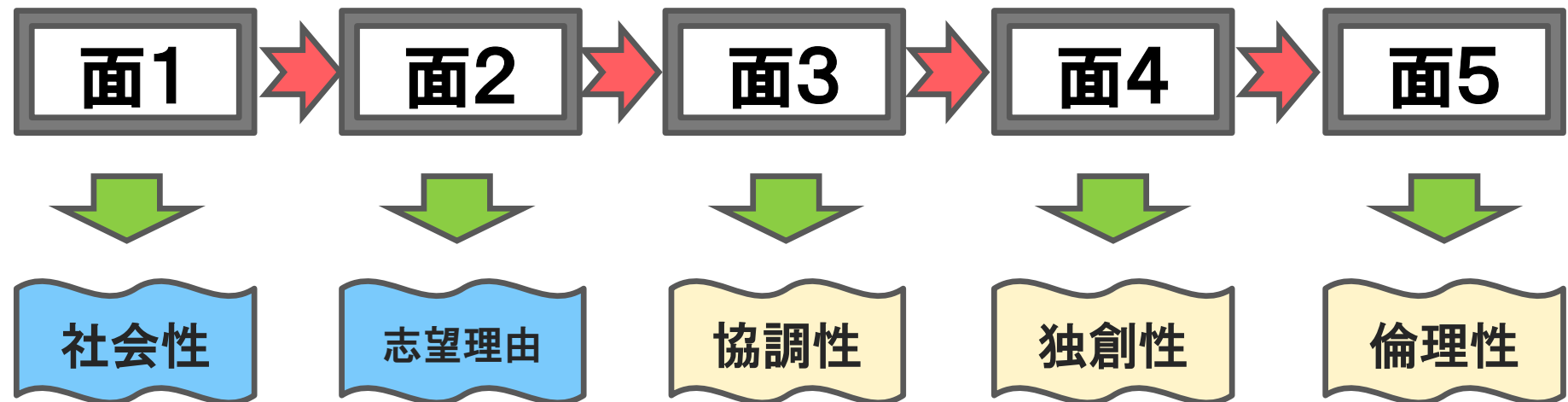
1月 共通テスト(1000点)に↑面接点を加えて最終合否

- 共通テストの点数は、一般選抜の第1段階選抜合格者の平均点(例年85%くらい)以上との条件も。
- ✓ 2016年度に学年90名中の5名で導入後、当該選抜での入学後の成績が良ことから、その後募集人員を増やし、2023年度では90名中の19名に。
- ✓ 2019年度からは同じMMI面接を活用する、国際バカロレア特別選抜(2名)の導入に繋がる。

推薦 & IB 2次面接審査 → 3次審査

1次:出願書類審査 → 推薦県内約25名 推薦県外約15名 + IB約6名 合格

2次:面接審査(MMI) 異なる観点のミニインタビュー(約10分)を5回:1,000点



【推薦】3次:共通テスト成績: 1,000点 + 面接点1,000点 = 2,000点満点で評価
ただし 一般選抜の第1段階選抜合格者の共通テスト平均点
(2022年度は **814.42点**)を下回るときは不合格

【IB】3次: IBの科目要件を満たし、入学の意思を示した者の中から、
IBDPの最終成績45点 × 22 + 面接点1,000点 = 1,990点満点 で評価

面接の評価の観点と内容等

観点	概要
社会性	「志願理由書・項目1」の内容も合わせ、今までの活動経験から培ってきた社会性について評価します。
	＜記載内容＞ これまでにあなたが学業以外で取り組んできたこと(趣味・課外活動・社会活動等を含む)のうち、自身の成長に繋がったと思われることや他者(あなたの周囲)に貢献できたと思われることを、記入してください。(活動内容・期間等、具体的に記載してください)
志望理由	「志願理由書・項目2」の内容も合わせ、医療の直面する課題への問題関心や意欲など、医学を志す志望理由を評価します。
	＜記載内容＞ あなたが、医学を志望する理由を記入してください。また、医師または医学研究者として目指す目標についても記入してください。
協調性	提示された状況課題(シナリオ)に対する解答により、協調性を評価します。
独創性	提示された状況課題(シナリオ)に対する解答により、独創性を評価します。
倫理性	提示された状況課題(シナリオ)に対する解答により、倫理性を評価します。

面接のシナリオ課題例

観点	概要
協調性	研修医全員が出席必須で毎週開催される「研修医向けセミナー」の出席者数が少なくなっている状態に対し、研修医の1人としてどのように問題を考え、何をするのかを問う課題。
	外来診察した患者が、処方された薬を飲みたくないと訴えている旨、薬局の薬剤師より電話があった状況での対応を問う課題。
独創性	西日本に第二富士山をつくるプロジェクトチームのリーダーとして、1.意義、2.問題点、3.どこにどのように作るか、4.資金の調達、というポイントを念頭にアイデアを出す課題。
	すべての病気が治る新しい治療法の開発を求められ、その提案内容を絵に描いて説明する課題。
倫理性	1週間後に提出のせまった「基礎実験実習」のグループレポートの作成方法について、ネットで検索した論文のコピペ、過去の実験写真の流用、架空のグラフ作成、などを主張するメンバーへの、リーダーとしての対応を問う課題。
	「悪いニュースも知りたい」と問診票に記入していた患者に大腸がんの転移が発見され余命約半年と診断したものの、患者の長女からは本人に告知せずに治療する事を求められた状況での対応を問う課題。

2022年4月1日現在

導入の成果

15

入学年度	入試区分	募集人員	入学者数	標準年次 (卒業) 進級者数	標準年次 (卒業) 進級者率
2016	一般選抜	85	85	61	72%
	推薦(県内)	5	5	5	100%
2017	一般選抜	85	85	78	92%
	推薦(県内)	5	5	5	100%
2018	一般選抜	85	85	77	91%
	推薦(県内)	5	5	5	100%
2019	一般選抜	80	82	78	95%
	推薦(県内)	8	8	8	100%
	国際バカロレア	2	0	***	***
2020	一般選抜	74	74	71	96%
	推薦(県内)	9	9	8	89%
	推薦(県外)	5	5	5	100%
	国際バカロレア	2	2	2	100%
2021	一般選抜	70	69	67	97%
	推薦(県内)	12	12	12	100%
	推薦(県外)	6	6	6	100%
	国際バカロレア	2	3	3	100%

- そこそこ手間のかかる選抜ではあるが、面接する側はほぼ100%、面接される側も、殆んどが楽しかったと振り返り。
- 直接的に高校での探求学習の成果を評価するわけではないが、そうした探求学習の成果を体現した生徒ほど、MMI面接の評価は高いと思われる。
 - 他大学と併願可能なIB区分の受験者は、志望理由書の分量が多くない(A4判2頁)のが、応募しやすくて良いと好評。
 - 他大学では、IB生の学習成果を、独自の様式で大量に記述させる例があり、それはとても面倒であるとのこと。
- 総合型選抜の場合は、本人がどのような事に取り組み、どのような成果や成長を得たのか、ある程度記述させることは重要であるものの、複数大学への併願を普及させるためには、この辺のバランスも重要に。